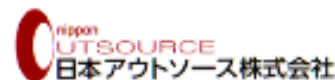


リスクモンスター株式会社

(東証JASDAQ上場 : 3768)

2016年3月期 決算補足資料



2016年5月17日

1. 2016年3月期 重点施策・取り組み (P.2)	21. 株主のための施策 ② (P.22)
2. 決算サマリー (P.3)	22. 企業概要 (P.23)
3. 業績推移(四半期) (P.4)	【補足】『リスモン調べ』のご紹介 (P.24)
4. 連結セグメント別業績 (売上高) (P.5)	【補足】リスモングループ本社移転について (P.25)
5. 連結セグメント別業績 (利益) (P.6)	【補足】『中国企業与信管理システム』のご紹介 (P.26)
6. 与信管理サービス等 業績 (P.7)	【補足】『請求の助』スマートフォン対応のご紹介 (P.27)
7. ビジネスポータルサイト 業績 (P.8)	【補足】『e-管理ファイル おまかせ登録サービス』のご紹介 (P.28)
8. BPOサービス 業績 (P.9)	【補足】『J-MOTTO ワークフロー』スマートフォン対応のご紹介 (P.29)
9. その他サービス 業績 (P.10)	【補足】中国語版クラウド型グループウェア『ワークフロー機能』のご紹介 (P.30)
10. 会員数推移(四半期) (P.11)	【補足】J-MOTTOオプションサービス『DMの助』のご紹介 (P.31)
11. 連結貸借対照表 (P.12)	【補足】『法人マイナンバー』提供開始のご紹介 (P.32)
12. RM財務格付による財務分析 ① (P.13)	【補足】『RM中国企業簡易情報ナビ』『中国企業攻めモン』のご紹介 (P.33)
13. RM財務格付による財務分析 ② (P.14)	【補足】『J-MOTTO迷惑メール対策』のご紹介 (P.34)
14. 連結キャッシュ・フロー (P.15)	IRIに関するお問合せ (P.35)
15. 長期ビジョン(2011～2015)『第3次・第4次中期経営計画』成果 (P.16)	
16. 企業理念と長期ビジョン (P.17)	
17. 『第5次中期経営計画(2016～2018年度)』全体的な基本方針 (P.18)	
18. 『第5次中期経営計画(2016～2018年度)』事業別の基本方針 (P.19)	
19. 2017年3月期 業績予想 (P.20)	
20. 株主のための施策 ① (P.21)	

1Q

2Q

3Q

4Q

本社移転

eラーニング『ビジネスコンプラ、
キホンのキ』他 リリース

『与信管理論(第2版)』出版

中国企業与信管理システム
提供開始

クラウド型請求書発送代行
サービス『請求の助』
スマホ対応

監査等委員会設置会社へ
移行

自己株式の取得

(2015年5月21日～2015年6月30日)

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	82,700株
取得価額の総額	55,582,400円

eラーニング『ビジネスハラス
メント対策講座』他 リリース

リスモングループ各社
ホームページをリニューアル

eラーニング『ITパスポート
試験合格への道』リリース

『e-管理ファイル おまかせ
登録サービス』リリース

『J-MOTTOワークフロー』
スマホ対応

自己株式の消却

(2015年9月30日)

消却した株式の種類	当社普通株式
消却した株式の総数	130,700株

eラーニング
『Microsoft Office 2010
シリーズ』リリース

中国語版クラウド型
グループウェア
ワークフロー機能追加

J-MOTTO
オプションサービス
『DMの助』リリース

『コーポレートガバナンス・
ガイドライン』掲載

自己株式の取得

(2015年11月12日～2015年11月30日)

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	45,400株
取得価額の総額	26,992,300円

与信管理ASPクラウド
サービス
『法人マイナンバー』提供開始

『RM中国企業簡易情報ナビ』
『中国企業攻めモン』
提供開始

eラーニング
『Microsoft Office 2013
シリーズ』リリース

『J-MOTTO迷惑メール
対策』リリース

自己株式の消却

(2015年12月30日)

消却した株式の種類	当社普通株式
消却した株式の総数	43,500株

リスモン調べ 随時 調査結果発表

	2015年3月期	2016年3月期	増 減	前期比
売上高	2,599,889 千円	2,570,320 千円	△29,569 千円	98.9 %
営業利益	241,255 千円	297,054 千円	55,798 千円	123.1 %
経常利益	267,398 千円	316,367 千円	48,969 千円	118.3 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	149,675 千円	200,995 千円	51,320 千円	134.3 %
1株当たり当期純利益(EPS)	36.45 円	50.41 円	13.96 円	138.3 %
会員数	10,093 ID	10,405 ID	312 ID	103.1 %
自己資本当期純利益率(ROE)	4.0 %	5.2 %	1.2 ポイント	—

◆ 売上高

与信管理サービス等、ビジネスポータルサイト及びその他サービスのうち教育関連事業が堅調に推移したものの、利益率の低いBPOサービスの大型案件が終了したこと等により前期を下回りました。

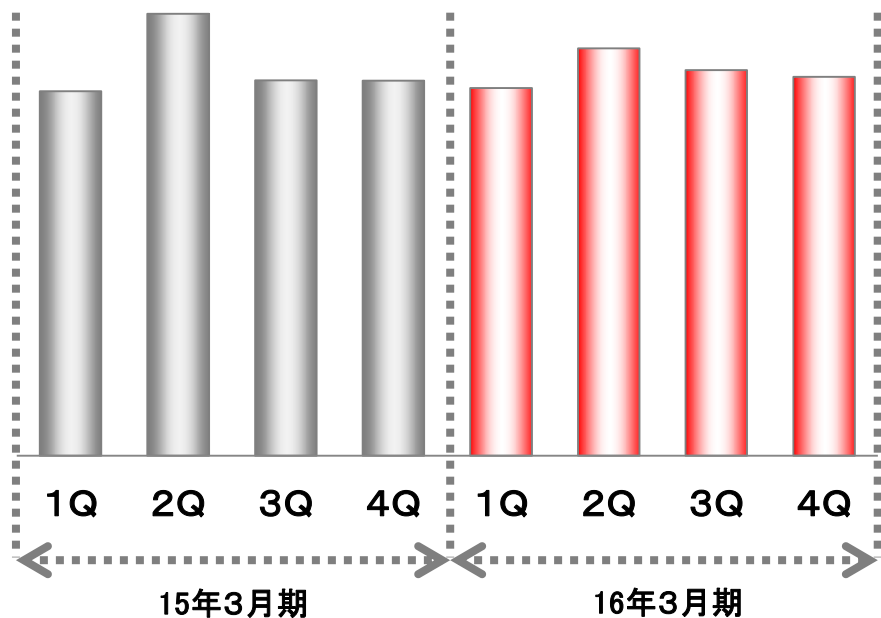
◆ 利益

利益率の高いASP・クラウドサービスが堅調に推移したことに加え、2015年5月の本社移転に伴い、賃借料の負担が軽減されたことや、グループ機能の集約により業務の効率化が図られたことで固定費が削減し、利益は前期を上回りました。

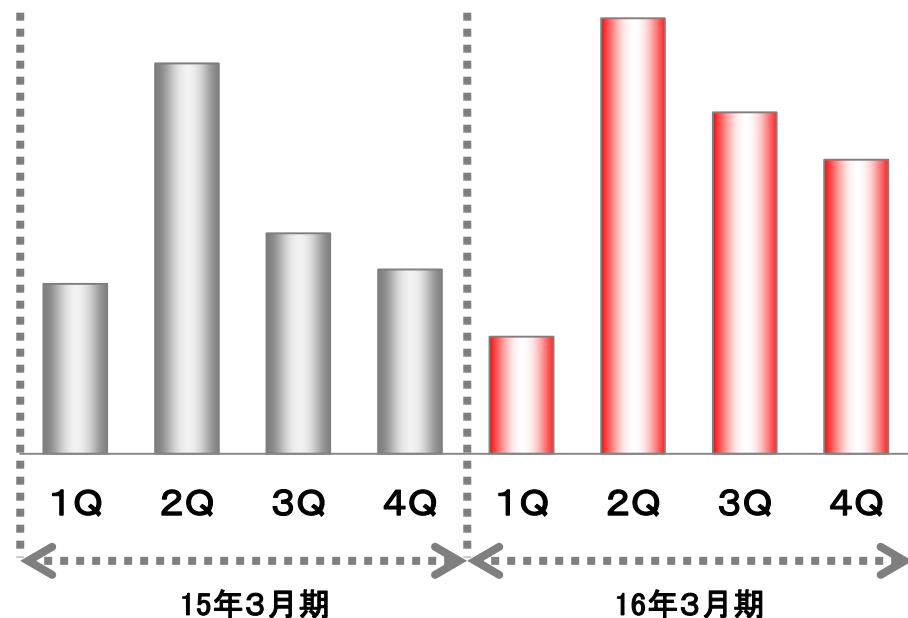
(単位 : 千円)

2015年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	608,493	738,205	626,851	626,339
営業利益	42,452	97,605	55,125	46,072
2016年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	614,080	680,078	643,670	632,489
営業利益	29,275	108,889	85,371	73,517

売上高



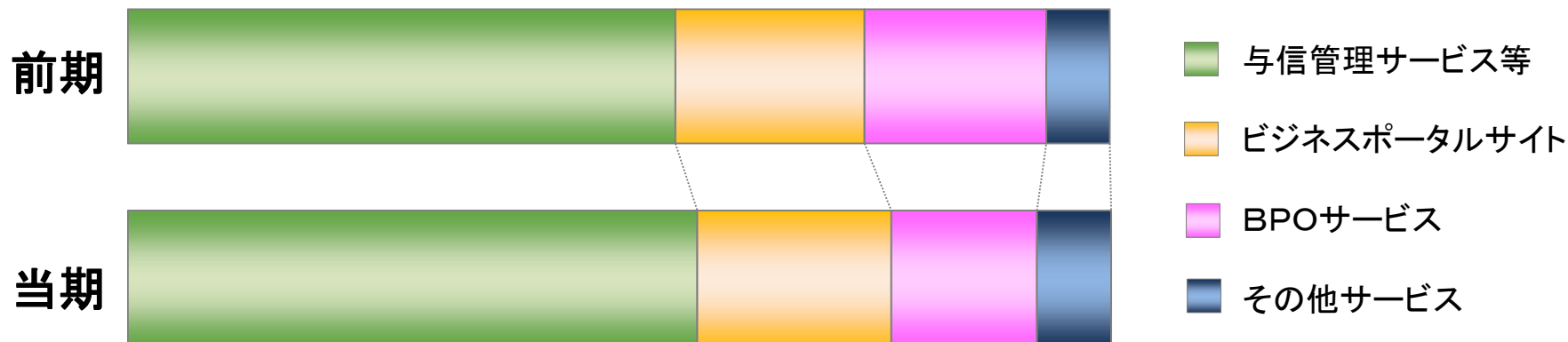
営業利益



（単位：千円）

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
与信管理サービス等	1,505,158	1,565,014	59,856	104.0%
ビジネスポータルサイト	520,002	533,682	13,680	102.6%
BPOサービス	499,124	400,061	△99,062	80.2%
その他サービス	174,862	203,781	28,919	116.5%
調整額（注）	△99,257	△132,220	△32,962	—
売上高 計	2,599,889	2,570,320	△29,569	98.9%

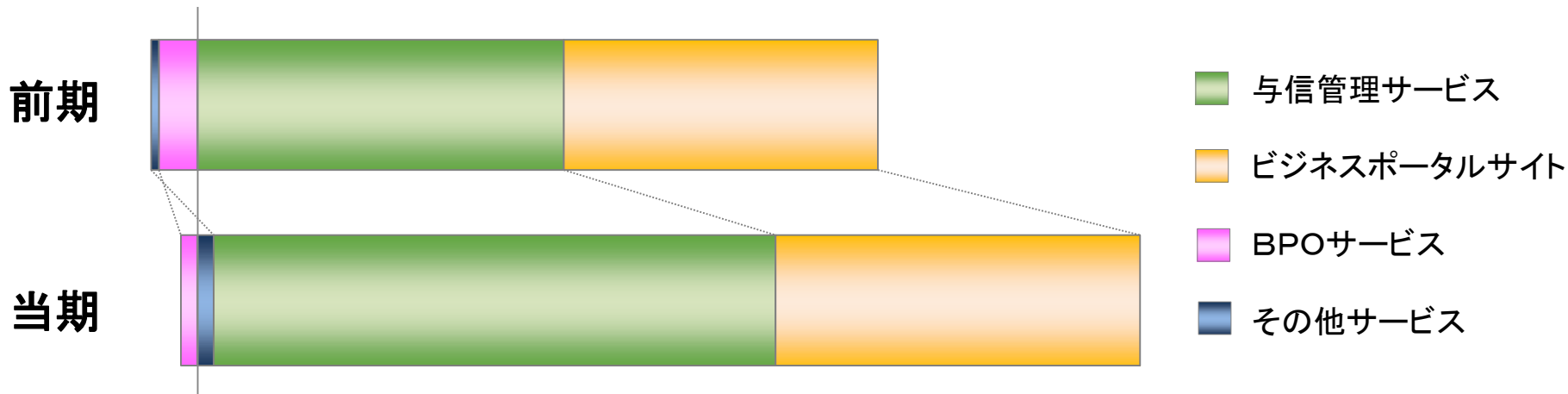
（注）調整額は、セグメント間取引消去であります。



（単位：千円）

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
与信管理サービス等	144,415	221,570	77,155	153.4%
ビジネスポータルサイト	123,858	143,763	19,904	116.1%
BPOサービス	△15,315	△6,527	8,787	—
その他サービス	△2,966	6,371	9,337	—
調整額（注）	△8,735	△68,122	△59,387	—
セグメント利益 計	241,255	297,054	55,798	123.1%

（注） 2015年3月期の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 2016年3月期の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。



(単位 : 千円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
ASP・クラウドサービス (注1)	1,279,091	1,309,259	30,168	102.4%
コンサルティングサービス (注2)	226,066	255,754	29,687	113.1%
売上高 計	1,505,158	1,565,014	59,856	104.0%
セグメント利益	144,415	221,570	77,155	153.4%
会員数 (ID) (注)	5,055	5,223	168	103.3%

(注1) 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約280万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス

(注2) ポートフォリオサービス及び金融サービス等を含むその他サービス

(注3) インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互連携を行う提携会員の合計

◆ 売上高

ASP・クラウドサービスが堅調に推移したことに加え、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスが好調であり、与信管理サービス等全体で順調に推移しました。

◆ セグメント利益

利益率が高いASP・クラウドサービスの売上高の増加に加え、本社費用の負担軽減により前期を上回りました。

(単位 : 千円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
ASP・クラウドサービス (注1)	468,686	486,305	17,619	103.8%
その他 (注2)	51,316	47,376	△3,939	92.3%
売上高 計	520,002	533,682	13,680	102.6%
セグメント利益	123,858	143,763	19,904	116.1%
会員数 (ID) (注3)	3,191	3,098	△93	97.1%
ユーザー数	123,625	127,122	3,497	102.8%

(注1) インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス

(注2) ホスティングサービス等を含むその他サービス

(注3) 「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

◆ 売上高

ディスク容量の利用及びユーザー数が堅調に推移し、前期を上回りました。

◆ セグメント利益

データセンターの移転に伴った固定費削減や、本社費用の負担軽減により前期を上回りました。

(単位 : 千円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
デジタルデータ化等 BPOサービス	499,124	400,061	△99,062	80.2%
売上高 計	499,124	400,061	△99,062	80.2%
セグメント利益	△15,315	△6,527	8,787	—

◆ 売上高

利益率の低い大型案件が終了したこと等により売上高が前期に比べ減少しました。

◆ セグメント利益

利益率の低い案件が終了したこと、主力のデジタルデータ化等BPOサービスが回復基調であることに加え、採算管理の強化に着手し、利益率が改善し損失額が減少しました。

(単位 : 千円)

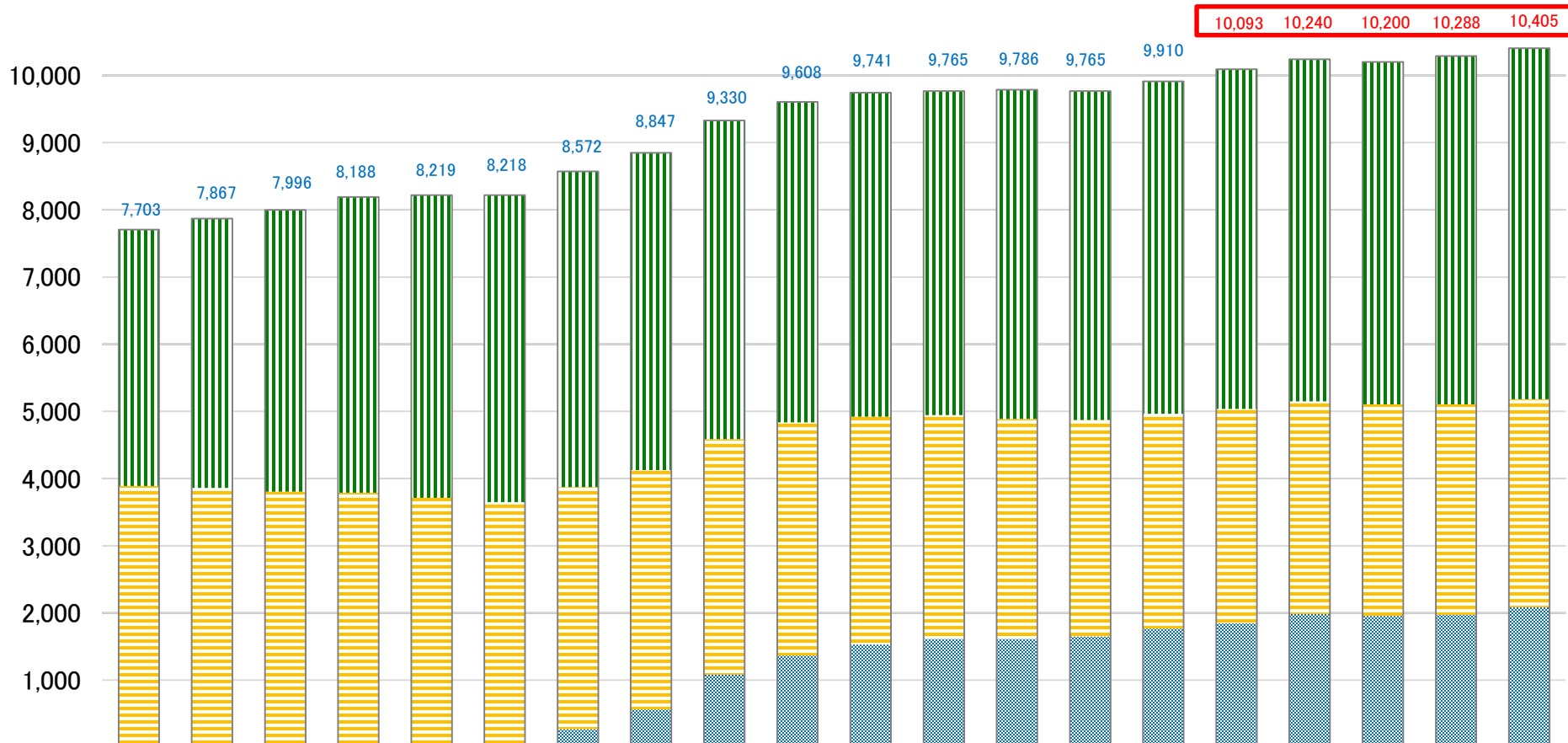
	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
「教育関連事業」等を含む その他サービス	174,862	203,781	28,919	116.5%
売上高 計	174,862	203,781	28,919	116.5%
セグメント利益	△2,966	6,371	9,337	—
会員数 (ID) (注)	1,847	2,084	237	112.8%

(注) 定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」と中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員の合計

- ◆ 定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」の会員数が1,316会員と堅調に推移し、売上高の増加と利益率の改善に寄与しました。
- ◆ 利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は768会員となりました。

10.会員数推移(四半期)

(単位 : ID)



	2011年				2012年				2013年				2014年				2015年			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
与信管理サービス等	3,812	4,006	4,191	4,400	4,508	4,571	4,700	4,720	4,744	4,770	4,822	4,820	4,897	4,892	4,947	5,055	5,090	5,097	5,182	5,223
ビジネスポータルサイト	3,891	3,861	3,805	3,788	3,711	3,647	3,600	3,564	3,505	3,471	3,389	3,330	3,273	3,221	3,195	3,191	3,166	3,147	3,134	3,098
その他サービス(注2)	-	-	-	-	-	-	272	563	1,081	1,367	1,530	1,615	1,616	1,652	1,768	1,847	1,984	1,956	1,972	2,084
会員数計	7,703	7,867	7,996	8,188	8,219	8,218	8,572	8,847	9,330	9,608	9,741	9,765	9,786	9,765	9,910	10,093	10,240	10,200	10,288	10,405

(注1) 上記は重複登録している会員が一部あります。

(注2) 定額制の新社員研修サービス「サイバックスUniv.」と中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員の合計

(単位 : 千円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	前期比
流動資産	2,554,387	2,410,788	△143,599	94.4%
固定資産	2,287,706	2,496,953	209,246	109.1%
資産合計	4,842,094	4,907,741	65,647	101.4%
流動負債	441,300	331,202	△110,098	75.1%
固定負債	549,211	545,733	△3,477	99.4%
負債合計	990,511	876,935	△113,576	88.5%
純資産	3,851,582	4,030,806	179,223	104.7%
負債・純資産合計	4,842,094	4,907,741	65,647	101.4%
自己資本比率	78.4%	81.1%	2.7ポイント	—
1株当たり純資産(BPS)	933.20円	1,008.97円	75.77円	108.1%
株価純資産倍率(PBR)	0.69倍	0.61倍	—	—

自己資本比率は81.1%と高水準を維持しております。

リスクモンスターグループ の評価 (東証JASDAQ:3768)

【RM財務格付】
2016年3月期

I

【RM財務格付定義】

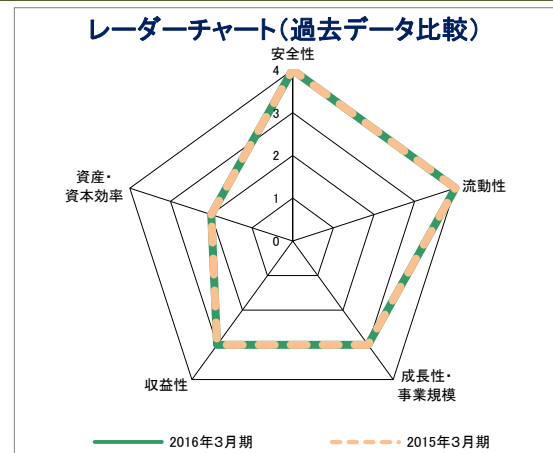
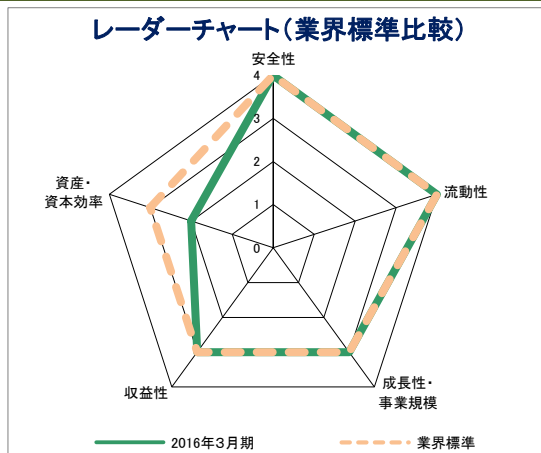
- I … 財務内容は良好です。
- II … 財務内容は概ね良好です。
- III … 財務内容にやや懸念があります。
- IV … 財務内容に大きな懸念があります。

【想定倒産確率】

- I … 0.1%
- II … 0.5%
- III … 1.0%
- IV … 3.0%

【RM財務格付履歴】

2016年3月期	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期
I	I	I	I
2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期
I	I	I	I
2008年3月期	2007年3月期	2006年3月期	2005年3月期
I	I	I	I



安全性	2016年3月期	☆☆☆☆
	2015年3月期	☆☆☆☆
自己資本比率	☆☆☆☆	
実質自己資本比率	☆☆☆☆	
借入金利率	☆☆☆☆	
借入返済年数	☆☆☆☆	

流動性	2016年3月期	☆☆☆☆
	2015年3月期	☆☆☆☆
流動比率	☆☆☆☆	
当座比率	☆☆☆☆	
現預金回転期間	☆☆☆☆	
手形割引率		

収益性	2016年3月期	☆☆☆
	2015年3月期	☆☆☆
売上高経常利益率	☆☆☆☆	
経常収支比率	☆☆☆☆	
ROA(総資産利益率)	☆☆	

成長性・事業規模	2016年3月期	☆☆☆
	2015年3月期	☆☆☆
売上高増減率	☆☆	
売上高規模	☆☆	
経常利益増減率	☆☆☆☆	

資産・資本効率	2016年3月期	☆☆
	2015年3月期	☆☆
売掛債権回転期間	☆☆☆	
棚卸資産回転期間	☆☆☆	
総資産回転率	☆☆	

※実質自己資本比率とは、資産のうち不良性の恐れのある金額を自己資本から控除した上で算出した自己資本比率です。

※☆☆☆☆(良い)～☆☆(悪い)にて表示しています。
★が表示されない項目は、評価対象外です。
評価対象外となることで、コメントが表示されない場合があります。

総合評価	財政状態は良好で、財務面においては高い信用力を有しているため、不安はありません。
安全性	資本調達力は安定しており、借入償還能力も高い状態であるため、安定性の高い資金繰りが見込まれます。
流動性	十分な当座資産を有しており、資金調達力も見込まれることから、高い決済能力を有しています。
収益性	利益効率が良好であり、事業による現金創出力を有しているため、相応の収益力を有しているといえます。
成長性・事業規模	一定水準の売上規模を有しており、収益力も向上しているため、相応の収益基盤を有しているといえます。
資産・資本効率	資産内容は概ね健全であるものの、資産効率が低水準にあるため、保有資産の稼働状態を確認することをお勧めします。

当社グループの2016年3月期連結決算におけるRM財務格付は、I～IVの4段階中、最高位の「I」となった。その分析内容に関する所見は、以下のとおりである。

【貸借対照表】

グループ連結の財政状態については、本社不動産取得のための借入金発生に伴い、自己資本比率は前年度78.4%から2.7ポイント上昇の81.1%となり、非常に高い安全性水準を維持している。この点に関しては、個別決算においても同様であり、自己資本比率81.7%とグループ中核企業として申し分ない水準であると考えられる。

流動性に関しては、連結決算で現預金残高1,893百万円を保有し、流動比率774.7%(前期比195.9ポイント上昇)、当座比率707.6%(同143.6ポイント上昇)、個別決算においても流動比率653.1%(同105.6ポイント上昇)、当座比率621.6%(同103.1ポイント上昇)と、本社移転費用引当金の解消により負債が軽減されたことから、前年度に比し大幅な上昇となった。水準としては引き続き十分な資金繰り余力を有している。総じて、十分な支払能力を有しており、特段の懸念もない財政状態と思料される。

【損益計算書】

連結売上高においては、前年度比98.9%の減収推移となった。これは、中核事業である与信管理サービスの売上高が104.0%の増収推移となった一方で、関連事業であるBPOサービス事業が80.2%と大幅な減収推移となったことが要因である。関連事業に若干の懸念はあるものの、本業は堅調に推移しており、グループ全体としては安定的な推移を保っているといえる。

一方で、利益面においては、連結決算の粗利率が前年度50.8%から54.1%に大幅に改善されたことを主因に、営業利益は増益に転じており、売上高営業利益率11.6%(前期比2.3ポイント上昇)、売上高経常利益率12.3%(同2.0ポイント上昇)、売上高当期純利益率7.8%(同2.0ポイント上昇)と増益で推移している。収益効率は、非常に高い水準にあることから、今後も引き続き収益確保に懸念は少ないものと考えられる。

連結決算における資産効率について考察すると、従来改善の余地が指摘されていたROAについて、本社不動産の取得に伴う固定費の削減効果を主因に、4.2%と1.1ポイント上昇し、改善が見られている。効果的な投資によって、財務体質の改善が図られているといえよう。

(単位 : 千円)

	2015年 3月期	2016年 3月期	増減額
営業活動	387,433	419,452	32,019
投資活動	△1,372,935	△382,296	990,638
財務活動	464,745	△186,407	△651,153
現金に係る 換算差額	4,276	△3,297	△7,573
現金増減額	△516,479	△152,548	363,931
現期首残金高	2,561,571	2,045,092	△516,479
現期末残金高	2,045,092	1,892,544	△152,548

◆営業活動

税金等調整前当期純利益	311,416
減価償却費	288,565
法人税等の支払額	△128,810

◆投資活動

敷金の回収による収入	99,022
有形固定資産の取得による支出	△175,589
無形固定資産の取得による支出	△263,653

◆財務活動

配当金の支払額	△36,800
自己株式の取得による支出	△82,574

① 与信管理サービス事業



- ・ 紹介代理店の拡大
- ・ クラウドサービスのコンテンツ拡充
- ・ ユーザビリティの向上
- ・ 金融サービス課の新設
- ・ 九州営業所の設立
- ・ IT投資の最適化

② ビジネスポータル事業



- ・ グループウェアバージョンアップ
- ・ システム会社との資本提携によるサービス開発
- ・ 新サービスの投入
- ・ データセンター移転と自社運用への移行

③ BPOサービス事業



- ・ 日本アウトソース社の買収
- ・ 海南BPOセンター増強とクラウドソーシングの連携

④ その他事業



- ・ サイバックス社の買収
- ・ 定額制の社員研修サービス『サイバックスUniv.』提供開始
- ・ 海南開発ラボの増強
- ・ 上海開発ラボの設立
- ・ 海外現地企業との資本提携
- ・ 海外子会社の設立

⑤ 経営改善
経営効率の改善

- ・ 5期連続の増配
- ・ 株主優待制度導入
- ・ 株主総会時に事業説明会を実施
- ・ 監査等委員会設置会社への移行
- ・ 買収防衛策導入
- ・ コーポレートガバナンス・コードへの対応
- ・ 自己株式取得
- ・ 総還元性向50%
- ・ 本社移転による機能型組織への移行

リスクモンスター企業理念

顧客を大切にして共に繁栄しよう
プロフェッショナルリズムを繁栄の源泉にしよう

長期ビジョン RismonG-20 策定 (2016年～2020年)

[キーワード]

一人前の会社になる

1. 与信管理業界におけるリーダーとなる。
2. ホワイトカラーの高齢化、空洞化への対応の中で、お客様が競争力を発揮できるようなサービスを提供する。
3. 既存事業の収益を安定成長させながら、継続的な利益を確保すると同時に安定配当の基盤をつくる。
4. 新規事業、海外事業に積極的に挑戦する。

「第5次 中期経営計画(2016年～2018年度)」策定



- ◆ 長期ビジョン(2011～2015)を継続
- ◆ 経常利益、ROE等について具体的な目標設定

① 事業規模

既存事業の安定的な成長に加えて国内外の事業投資を拡大し、安定的な事業規模を目指す。

② 投資

営業キャッシュ・フロー内での運用の中で既存サービスの品質及び顧客満足度を高める投資やセキュリティ強化の投資を行うとともに、新サービスに積極的に投資をする。

③ 資本業務提携

当社グループの中長期的戦略に合致し、企業価値向上に資することが見込まれる案件について引き続き資本業務提携を検討する。

④ 株主還元

配当性向30%、総還元性向60%を目安に継続的かつ安定的な配当を目指す。

方針	狙い
<p>① 与信管理サービス事業</p> 	<p>BPOサービス事業での業務請負運営ノウハウ及びシステムの管理運営ノウハウを総合する。</p> <p>収益性の安定成長を最優先課題とし、独自データベースの構築やソフトウェア投資水準の適正化により固定費を圧縮する。</p> <p>会社設立来標榜する「あなたの会社のe-審査部」(与信管理アウトソーシング事業)となり、与信管理業界におけるリーダーを目指す。</p> <p>限界利益率の向上を図る。</p>
<p>② ビジネスポータル事業</p> 	<p>事業の核であるグループウェアは広く一般的に利用されているソフトウェア及びハードウェアとの連携を強化する。</p> <p>ポータル事業としての深化と強化を実現する。</p> <p>安定成長を目指す。</p> <p>サービスの浸透度を深める。</p>
<p>③ BPOサービス事業</p>  	<p>国内外センター再編を実現し、採算管理及び納期管理を徹底する。</p> <p>業務請負からコンサルサービスへ転換する。</p> <p>グループ全体のコスト削減に貢献する。</p> <p>グループのシナジー効果を追求する。</p>
<p>④ その他事業</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育関連事業 新規開発投資の継続と事業の挺入れを行う。 ◆ 海外事業 グループ商材の海外での拡販やシステム受託を進める。 ◆ 新規事業 周辺サービス、フィンテック企業との連携など新規事業につながるアライアンスや資本提携を積極的に行う。 <p>継続的に利益が出る事業基盤づくりに注力する。</p>

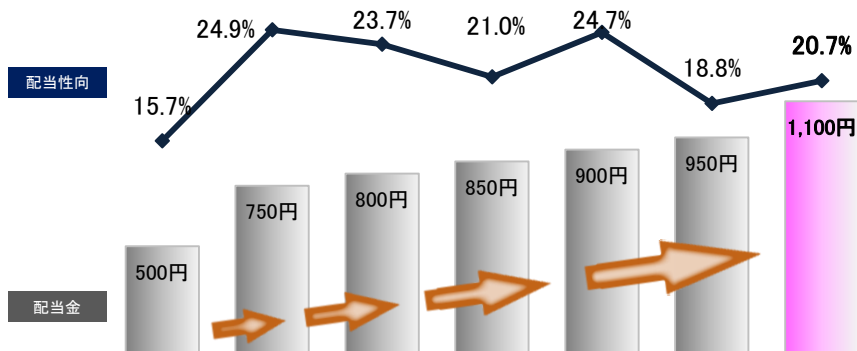
(単位 : 百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想	増減額	前期比
売上高	2,570	2,700	129	105.0%
営業利益	297	310	12	104.4%
経常利益	316	320	3	101.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	200	210	9	104.5%
1株当たり当期純利益(EPS)	50.41円	53.25円	2.84円	105.6%

- ◆ 売上高は、主力の与信管理サービス等を中心に堅調に推移する見込み。
- ◆ 利益は、2015年5月の本社移転に伴うコスト削減効果が年間を通して収益の拡大に寄与する見込み。
- ◆ 長期ビジョン「RismonG-20」、「第5次中期経営計画(2016～2018年度)」の基本方針に沿い、積極的にアライアンスや資本提携を行う。

株主還元

- ◆ 当連結会計年度は当初の予定どおり増配となる1単元当たり950円(1株当たり9.5円)の配当予定。
- ◆ 株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、今後も継続的かつ安定的な配当の実施を目指す。
- ◆ 当長期ビジョン中に配当性向30%、総還元性向60%を目標とする。
- ◆ 2017年3月期は1単元当たり1,100円(1株当たり11.0円)の増配予想。



	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
1単元当たり配当金	500円	750円	800円	850円	900円	950円	1,100円
配当性向	15.7%	24.9%	23.7%	21.0%	24.7%	18.8%	20.7%
総還元性向	—	—	—	—	75.5%	59.7%	—

(注) 1単元 = 100株

株主優待のご案内

毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された株主様のうち、**6ヶ月以上当社株式を保有されており、かつ、300株以上の当社株式を保有する株主様を対象**にお好きな商品または寄付を1点お選びいただく株主優待を実施いたします。

保有期間 所有単元数	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
300株	当社指定 商品	1,500円 相当	2,000円 相当
500株		2,000円 相当	3,000円 相当
1,000株		3,000円 相当	4,000円 相当

自己株式の取得

当連結会計年度は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式取得を行いました。

- ◆ 取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- ◆ 取得した株式の総数 : 128,100 株
- ◆ 株式の取得価額の総額 : 82,574,700 円
- ◆ 取得期間(2回) : 2015年5月21日～2015年6月30日
2015年11月12日～2015年11月30日

2016年3月31日時点 自己株式の保有状況

- ◆ 発行済株式総数 (自己株式を除く) : 3,943,500 株
- ◆ 自己株式数 : 85,000 株

第16回 定時株主総会について

2016年6月28日に第16回定時株主総会を開催いたします。

昨年に引き続き、株主総会と各部門担当による事業説明会を実施予定です。

ご来場いただいた株主様には、プレゼントをご用意させていただく予定です。



第15回 株主総会の様子



第15回 株主総会
ご来場者様プレゼント

リスモンちゃんねる 配信

いつでもインターネットで閲覧
することができる

「リスモンちゃんねる」で当社の
IR動画を配信しております。



リスモンちゃんねる 2015 冬
インタビューの様子



リスモンちゃんねる 2016 夏
インタビューの様子

(2016年3月末時点)

<p>商 号 リスクモンスター株式会社</p> <p>設 立 2000年9月</p> <p>代 表 者 代表取締役社長 藤本 太一</p> <p>資 本 金 1,155,993千円</p> <p>従 業 員 数 102名(連結) 75名(単体)</p> <p>株 主 株式会社東京商工リサーチ 株式会社日本M&Aセンター 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 藤本 太一 株式会社エヌアイデイ 株式会社オービックビジネスコンサルタント テクマトリックス株式会社 ほか</p>	<p>主 事 業 内 容 与信管理サービス等 ビジネスポータルサイト BPOサービス その他サービス(教育関連事業等)</p> <p>所 在 地 (本社) 東京都中央区日本橋2-16-5 RMGビル (大阪支社) 大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋8F (名古屋営業所) 名古屋市中村区名駅4-23-13 名古屋大同生命ビル12F (九州営業所) 福岡市博多区博多駅前4-4-15 博多駅前H44ビル4F</p> <p>連 結 子 会 社 リスモン・ビジネス・ポータル株式会社 リスモン・マッスル・データ株式会社 日本アウトソース株式会社 サイバックス株式会社 利墨(上海)商務信息咨询有限公司</p> <p>株 式 市 場 東京証券取引所 JASDAQスタンダード 証券コード 3768</p>
--	--



リスモン調べ 調査実績

第2回
『離婚したくなる
亭主の仕事』
調査結果発表

第3回
『世界に誇れる
日本企業』
調査結果発表

第3回
『独創性を感じる
日本企業』
調査結果発表

第3回
『格付ロジック改定による
RM格付変動の影響』
調査結果発表

第2回
『100年後も生き残れる
と思う日本企業』
調査結果発表

第3回
『金持ち
企業ランキング』
調査結果発表

第1回
『大学1、2年生が
就職したいと思う
企業・業種ランキング』
調査結果発表

第5回
『この企業に勤める人と
結婚したいランキング』
調査結果発表

第4回
『お子さん／お孫さんに
勤めてほしい企業』
調査結果発表

第4回
『格付ロジック改定による
RM格付変動の影響』
調査結果発表

2015年度
『RM会員アンケート』
調査結果発表

第3回
『10年間高格付を
維持している優良企業』
調査結果発表

第3回
『仕事・会社に対する
満足度』
調査結果発表

第2回
『離婚したくなる
亭主の仕事』
調査結果発表



リスモン調べとはリスモンが独自に調査するレポートです。
計14件の調査結果を発表しました。

■ リスモングループ本社移転

グループ全体の新たな拠点を伝統ある日本橋に移し、2015年5月7日(木)より営業を開始いたしました。これを機にグループ一層業務に邁進してまいります。



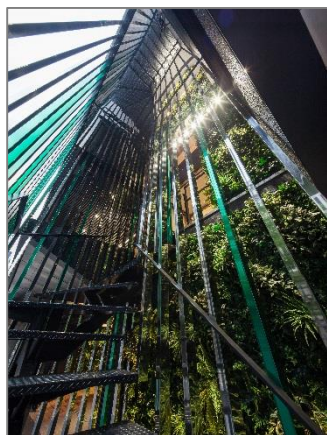
本社外観



1階 エントランス ①



1階 エントランス ②



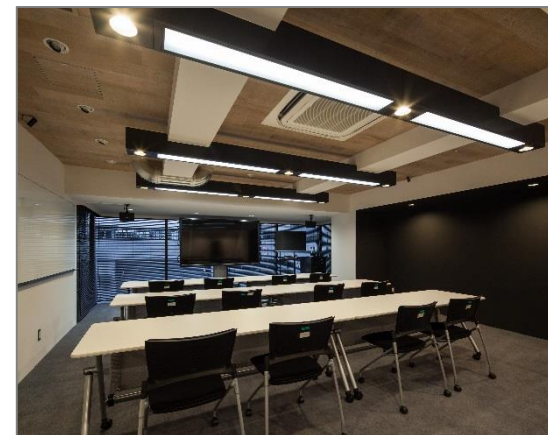
1階 螺旋階段



2階 エントランス ①



2階 エントランス ②



2階 セミナー室

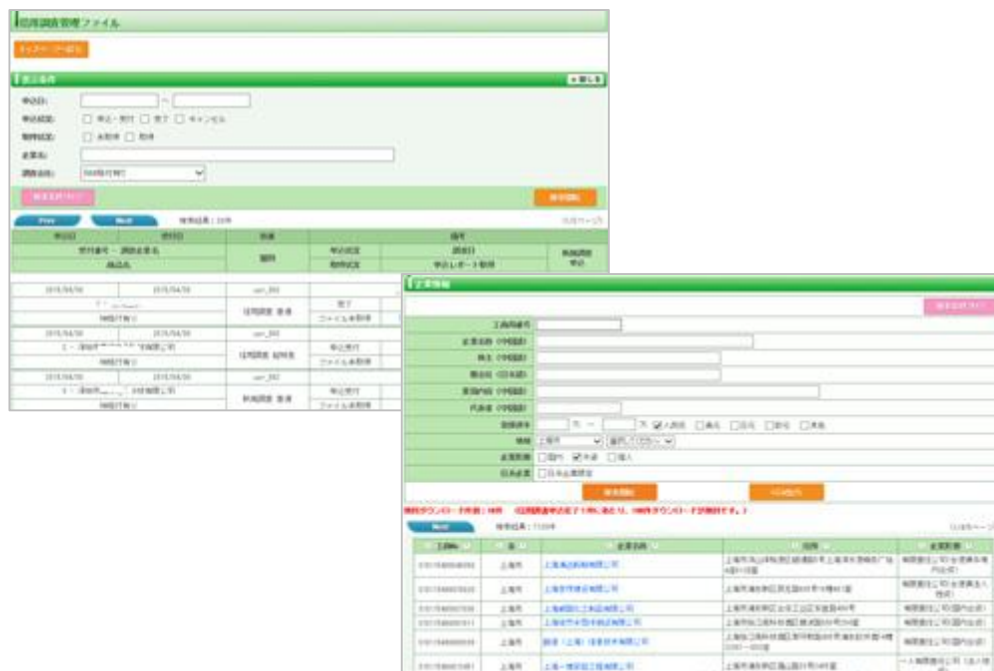
利墨(上海)商務信息諮詢有限公司

■ 中国企業与信管理システム

これまで中国においては、メールやFAXにて受発注を行う信用調査が主流でしたが、本サービスの提供により、Webを通じてのスピーディなお申込が可能になり、約1,000万社の中国企業に対し、倒産確率に基づいた6段階の「RM格付」を付与した中国企業信用調書の提供と、クラウドサービス上での調査企業の一元管理が可能となります。また上海・北京を中心とした約70万社の中国企業データベースを様々な条件での企業リストを作成するオプション機能を無料提供し、今後は調査企業の最新レポート通知など機能を充実させていく予定です。

■ 主な特徴

1. RM格付を付与した中国企業信用調書がWeb上でスピーディに申込可能。
2. 対象は中国にある約1,000万社以上の企業。
3. 信用調査管理ファイル機能を使い調査企業の一元管理が可能。
4. 上海・北京を中心とした約70万社の中国企業データベースから資本金や事業内容、日系企業有無などの抽出条件で企業リスト作成が可能。
5. 中国における利墨会員は基本料無料で利用可能。



＜ サービスイメージ ＞

リスクモンスター株式会社



■ 請求の助

2013年1月よりサービスを提供しているクラウド型請求書発送代行サービス「請求の助」において、スマートフォン環境におけるサービス提供を開始いたしました。

■ 主な特徴

簡単なWeb操作で見積書、納品書、請求書などの帳票が作成でき、そのままFAX送信や郵送の手続きを行うことができるサービスです。

FAX送信や郵送は弊社が作業を行いますので、お客様はWeb手続きを行うのみで業務が完結します。

手間がかかるフォーマット管理や税金計算、印刷、郵送手配などが省力化でき、かつ、請求書1通から対応可能ですので、フリーランス、SOHO、小規模事業者から中小企業のお客様まで幅広くご利用いただいております。



< 画面イメージ >

リスクモンスター株式会社

■ e-管理ファイル おまかせ登録サービス

取引先のアラート検知ツールとしてリスモン会員企業に提供しております「e-管理ファイル」に、アラート検知が必要な取引先の条件を登録することで、自動的にモニタリング対象先の管理を行うことができる「e-管理ファイル おまかせ登録サービス」の提供を開始いたしました。

■ 主な特徴

1. 低格付先や大口の取引先など重点的にウォッチすべきリスクの高い取引先を選定し自動で管理。
2. 管理の自動化により与信管理業務の軽減と厳密な運用が実現可能。
3. ウォッチ対象の取引先を指定できるため決められた予算で運用を行うことが可能。

おまかせ登録設定

与信管理ルール設定へ移動

全体設定

小口ライン: 1,000 千円
 大口ライン: 30,000 千円
 自動モニタリング登録上限件数: 40 件 (現在のモニタリング件数: 40 件)
 ※現在のモニタリング件数が自動モニタリング登録上限件数以上になっています。
 管理不能時にモニタリング解除する:
 集中管理優先登録: 優先する
 RMリスク全課購
 本借限度超過該順(貴社与信額-RMS借限度額)
 貴社与信限度該順
 RM格付順

優先登録順の選択

格付別設定

	少額与信格付	重点客業格付	集中管理格付	政策客業格付	政策案件集中管理格付
自動メンテナンス対象にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> (推奨)	<input checked="" type="checkbox"/> (推奨)	<input checked="" type="checkbox"/> (推奨)
G格企業をモニタリング解除する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

登録

< おまかせ登録設定 画面イメージ >

取引金額に応じて小口、大口ラインが設定できます。
 ウォッチ(モニタリング)対象となる上限件数を指定することができます。
 倒産、被合併などで「管理不能」になった場合には自動解除することができます。
 優先登録先として、RM格付順や与信限度額順などを設定することができます。
 リスクの領域を設定してメンテナンス対象を設定することができます。

自動メンテナンスで、
 ウォッチ対象として
 登録/解除された先は
 レポートで確認できます。

e-管理ファイルおまかせ登録レポート

おまかせ登録レポート

対象日付: 2015/06/10 ~ 2015/06/10

実施日	会社名	モニタリング	TSRコード	番号	格付	領域	レポート内容
2015/06/10	金株	<input checked="" type="checkbox"/>	00000000	44エレクトロニクス(株)	F1	○	モニタリング登録 モニタリング対象
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	50パナソニック(株)	F1	○	モニタリング登録 モニタリング対象
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00物産(株)	E1	○	モニタリング登録 モニタリング対象
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00システム通信(株)	E1	○	モニタリング登録 モニタリング対象
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00流通(株)	D	○	モニタリング解除 自動メンテナンス対象外
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00流通サービス(株)	D	○	モニタリング解除 自動メンテナンス対象外
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00システム(株)	B	○	モニタリング解除 自動メンテナンス対象外
2015/06/10	金株	<input type="checkbox"/>	00000000	00物産(株)	B	○	モニタリング解除 自動メンテナンス対象外

【注】①少額与信格付、重点客業格付、集中管理格付、政策客業格付、政策案件集中管理格付
 【注】行、領域、格付は取引先がG格付時の格付の場合、「格付」欄は青色セルで表示します。

< おまかせ登録レポート 画面イメージ >



■ J-MOTTOワークフロー

「J-MOTTOワークフロー」において、スマートフォン環境におけるサービス提供を開始いたしました。この対応によりスマートフォンから快適に操作することが可能になります。

■ スマートフォン対応機能

1. 処理待ち一覧
2. 申請書作成 ~ 承認
3. 申請書検索



< 処理待ち一覧 >



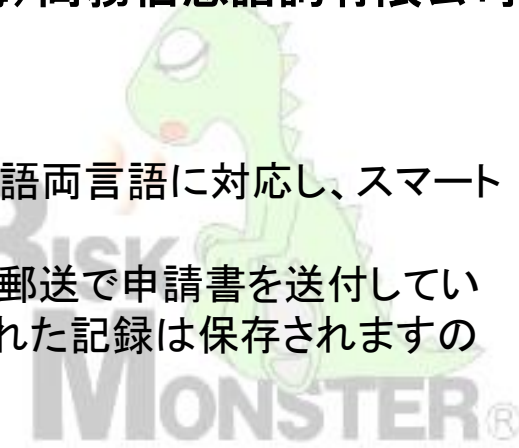
< 申請書作成 ~ 承認 >



< 申請書検索 >



利墨(上海)商務信息諮詢有限公司



■ 中国語版クラウド型グループウェアにワークフロー機能追加

本システムは、J-MOTTOで開発したワークフロー機能であり、日本語中国語両言語に対応し、スマートフォンからでも利用できます。

北京、上海、広東、海外など離れた拠点に決裁者がいる場合に、従来FAXや郵送で申請書を送付していたものを、PCやスマートフォン経由で決裁することが可能です。また、決裁された記録は保存されますので、検索やダウンロードが可能ですので、監査の際でも有効です。

■ 主な特徴

1. 新規の申請書(申請フォーマット)を簡単な操作で作成。
2. 複雑な組織形態にも対応した柔軟な承認フロー設定が可能。
3. 組織変更、人事異動のメンテナンスが簡単。
4. 検索機能や設定機能が充実しています。
5. 日本語・中国語両言語対応。



＜ 申請画面 イメージ ＞



＜ 決裁待ち一覧画面 イメージ ＞

リスモン・ビジネス・ポータル株式会社

■ ダイレクトメール発送機能付き新規開拓リスト作成クラウドサービス『DMの助』

2014年8月にリスクモンスターでリリースいたしました『DMの助』をJ-MOTTO会員向けに提供を開始いたしました。

本サービスはWeb上で新規開拓リスト作成からDM作成・発送依頼までを行うことができるサービスです。従来であれば、リスト業者から新規開拓リストを購入し、そのリストとDM原稿とともにDM業者へ発注するという一連の流れを、「DMの助」であればインターネット経由でどこからでもワンストップで管理することができます。

■ 主な特徴

1. エリアや業種などで条件を設定し、新規開拓ターゲットを簡単・明確に抽出することが可能です。
2. インターネットさえ繋がればどこからでもリスト抽出可能です。
3. リスト抽出が@15円/件、DM発送料金が@90円/件なので、必要なときに1件から必要な分だけご利用いただけます。初期費用は一切不要です。



＜ 企業検索 画面イメージ ＞



＜ DM発送依頼 画面イメージ ＞

リスクモンスター株式会社

■ 与信管理ASPクラウドサービスで『法人マイナンバー』を提供

法人マイナンバーについては利用範囲に制限がないことから、行政側での業務効率化や企業側での各種手続きの簡素化にとどまらず、各企業における与信管理を含めた顧客情報管理における取引先コードとしての活用に利用が拡大していくことが予想されます。そのため、リスモンは保有する270万社の企業情報に対して、法人マイナンバーの紐付け作業を行い、与信管理ASPクラウドにおける法人マイナンバーを利用した企業検索や、「e-与信ナビ」や「e-管理ファイル」などのサービス画面での法人マイナンバーの表示を可能といたしました。

My Rismon
こんにちは リスモンさん

お問い合わせはリスクモンスターセンターまで
0120-259-440 [トップへ戻る] [ログアウト]

e-与信ナビ格付情報 > e-審査併用 > e-与信ナビの使い方

[取得日] 2016/01/25 12:00

1 企業概要データ [閉じる]

商号	リスモン商事(株)	証券コード	YYYY
TSRコード	XXXXXXXXXX	RMコード	XXXXXXXXXX
所在地	東京都千代田区大手町×-×-×	法人番号	XXXXXXXXXXXX
代表者氏名	リスモン 太郎	TEL	03-XXXX-XXXX
設立	200X年X月	資本金	100,000千円
大分類業種	卸売業	中分類業種	機械器具卸売業
直近更新年月	2015年07月	更新項目	従業員、営業種目、役員、大株主、販売先
細分類業種	株式	電気機械器具卸売業	ジャスダック

PDF作成 CSV作成 よくばりPDF作成 財務格付&財務情報シート 企業データ詳細

企業データ詳細画面が開かない、印刷がつかない、CSVがダウンロードできないなどのトラブルは、こちらをご確認ください。

2 与信意思決定ナビゲーション [説明] [閉じる]

RM格付	C	RM短期傾向	↑	最新決算期	2015年3月
取引形態	売買取引	集中管理	-	財務情報	有(2015/3期)
RM与信限度額	19,205千円	貴社希望限度額	2,000千円	RM目標利益率	9.8046~
>>RM引当金	192千円	>>貴社RM引当金	20千円	(継続~スポット)	11.1725%
>>RMリスク金額	4,646千円	>>貴社リスク金額	484千円	注目度	★★★★
最近3ヵ月間にe-与信ナビ等を閲覧された回数 8回					
当社をモニタリング登録している企業数 2社					

格付履歴 14/1 14/4 14/7 14/10 15/1 15/4 15/7 15/8 15/9 15/10 15/11 15/12 現在

＜ 与信ナビ 画面イメージ ＞

e-管理ファイルに関する設定

初期表示時の並び替え指定 最新RM格付昇降

登録企業一覧の表示 法人取引 ● 全て

登録企業リストに表示する企業コード

1ページあたりの企業一覧表示件数

タグ表示数 110

モニタリング対象外の登録上限件数(課金対象) 20000

e-管理ファイル [種別説明] e-管理ファイルマニュアル

絞り込みフィルタ条件設定 [閉じる]

商号・番号カナ・TSRコード・カスタマーコード: 推奨検索: [選択してびさ]

モニタリング: 全て表示 モニタリング対象のみ モニタリング対象外のみ

RM格付: A B C D E F1 F2 F3 G

取引形態: [売買(売買:委託:寄託:前渡)]

フィルタをクリア フィルタを適用

登録企業リスト

ALL	本社	東京	大阪	札幌	仙台	横浜	名古屋	京都	神戸	広島		
表示対象: 46件 / 総件数: 109件(既済系)	[K] [前へ] 1 2 3 4 5 次へ [右]											
運数	モニタリングデータ	商号	取引形態	最新情報	RM格付	集中管理	RM与信限度額(千円)	希望限度額(千円)	リスク金額(千円)	7期-項目	組織情報	担当
		法人番号	検索日									
		カ Aエッジニアリング(株)						10,000				
		カ 株式会社エッジニアリング(株)	A ↓ ●		A ↑		500,000	350,000				
		カ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	15/01/15					-150,000				
		カ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	B →		A ↑		200,028	200,000		仕新 債		
		カ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	15/11/25					-30,028		決 算		
		カ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	A ↓ ●		B ↓ ●		200,000	250,000		決 算		

＜ 管理ファイル 画面イメージ ＞

リスクモンスター株式会社 利墨(上海)商務情報諮詢有限公司

■ 『RM中国企業簡易情報ナビ』『中国企業攻めモン』を会員企業向けに提供開始

リスクモンスターは、利墨(上海)商務情報諮詢有限公司にてデータ作成を行った中国企業の簡易情報を提供する『RM中国企業簡易情報ナビ』と、約70万社の中国企業データベースから企業リストを作成できる『中国企業攻めモン』を、会員企業向けに提供を開始しました。

2014年5月より、中国企業信用調査サービス『JSBIZ信用調査サービス』を提供しておりますが、今般さらに、中国企業の簡易な評価と情報を安価に入手いただける『RM中国企業簡易情報ナビ』と、中国進出の際のマーケティングツールとしてご利用いただける『中国企業攻めモン』のサービスを追加いたします。

■ 主な特徴

『RM中国企業簡易情報ナビ』

1. 登記情報と過去の訴訟記録および納税ランクより5段階の評価(星印)を表示
2. 登記情報を基に商号、所在地、経営内容などの基本情報の他、株主構成や役員名なども記載
3. 行政処分や税務局、訴訟記録などの公的記録を記載
4. 納期は、申込後5営業日
5. 価格は、1件2,500円

『中国企業攻めモン』

1. 上海・北京を中心とした約70万社の中国企業が検索対象
2. 資本金や事業内容、日系企業有無などの抽出条件で企業リスト作成が可能
3. 検索企業の情報閲覧は無料
4. 『海外信用調査サービス』を1件利用で、1,000件まで無料でダウンロード可能

作成日: 2016年2月14日

登記情報

基本情報			
統一社会信用コード 登記番号	000000000000000	名称	上海中国食品有限公司
企業形態	有限責任会社(自然人投資)	法人代表	張**
登録資本金額	500万円	成立日期	2006年9月18日
住所	中国上海市中環路1000号		
経営期限	2006年9月18日から	経営期限	2016年9月17日まで
経営内容	建築装飾と設計、インテリアデザイン設計、装飾設計、写真付きの文章設計、製菓屋工事、地盤と基礎工事、自動車装飾、金庫受入れ、百貨、内装材料、家電設備、自動車部品の販売。【法律に基づいて許可を得なければならないプロジェクトは、関連部門が許可をした後に経営活動が展開することがある】		
登記機関	上海市工商行政管理局	承認日	2006年9月18日
企業状態	操業中(営業中、開業中、空店舗)		

株主

株主と出資情報				
株主	出資比率 (%)	出資時期	出資方式	出資時期
張**	50	2006年9月18日	貨幣	2006年9月18日

役員

役名	姓	名	職	姓	名	職
代表取締役	張	**	董事長	張	**	董事長
取締役	張	**	董事長	張	**	董事長

財務情報開示(監査) 無し
行政処分情報 無し

2014年10月01日から中国では毎年、1月1日から6月30日にかけて、企業信用情報公示システムを通じて、工商行政管理局に前年度の年度報告(を提出し、社会に公示することになっている。最近の行政処分情報も開示されて)

納税ランク 非開示(0~D)
備考: 國家稅務局では納税に対する取組A~Dの4段階で評価しており、優良納税企業Aランクのみ開示されて

訴訟記録 現在に至るまで、同社に関する訴訟記録情報を発見せず。

備考: 上記情報は主に中國最高人民法院設立した「全國裁判所被執行者情報システム」から入手した。一部の情報は同社登録所在地の裁判所のウェブサイトから収集したものである。中國の裁判所が企業登記記録情報に対する収集と公表はあまりリアルタイムではないため、上記の情報は同社の全ての訴訟記録とは保証できない。

中国企業攻めモン

検索条件

企業名称(中国語)

企業名称(日本語)

業種(中国語)

代表者(中国語)

住所

電話番号

検索 検索履歴

＜ 中国企業攻めモン 画面イメージ ＞

＜ RM中国企業簡易情報ナビ 画面イメージ ＞

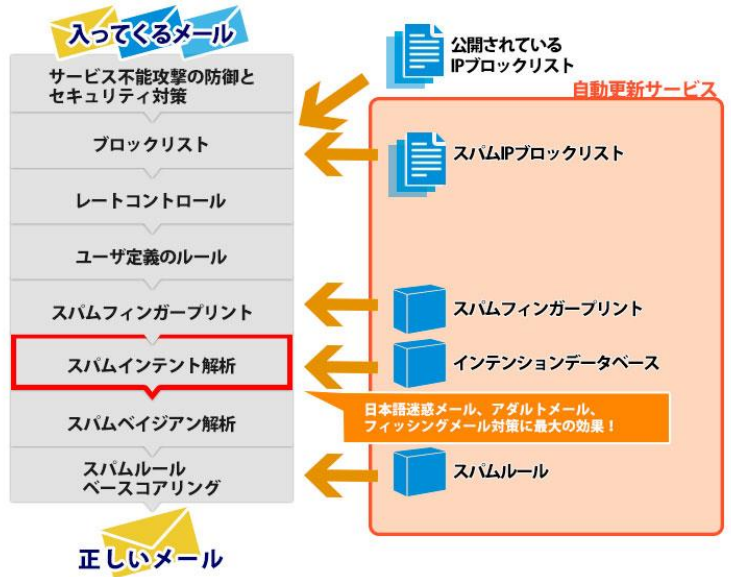
リスモン・ビジネス・ポータル株式会社

■ J-MOTTO迷惑メール対策

「J-MOTTO 迷惑メール対策」は米国バラクーダ社のスパム対策アプライアンス「Barracuda Spam Firewall」を利用した迷惑メール対策のクラウド型サービスです。専用ソフトのインストール不要で簡単に導入できる一方、スパム防御率、誤検知率において精度の高さを実現しています。

■ 主な機能

1. 簡単な手続きで導入可能。運用の手間もかかりません。
2. スパム防御率、誤検知率において高い精度を誇ります。
3. すべてのJ-MOTTO会員様にご利用いただけます。



① 隔離ボックスへのログイン

② スпамメールを選択

③ ボタン操作で学習完了

◆ 複合的なスパムフィルタを自由に組み合わせが可能

◆ 簡単3ステップで学習型アンチスパムフィルタ

<http://www.riskmonster.co.jp>

【IRに関するお問い合わせ】

TEL : 03-6214-0352 (IR専用ダイヤル)

FAX : 03-6214-0431

Mail : ir@riskmonster.co.jp



【グループ会社ホームページ】

リスモン・ビジネス・ポータル株式会社 <https://www.j-motto.co.jp>

リスモン・マッスル・データ株式会社 <http://www.outsource.co.jp>

日本アウトソース株式会社 日本アウトソース株式会社

サイバックス株式会社 <http://www.cybaxuniv.jp>

利墨(上海)商務信息咨询有限公司 <http://www.rismon.com.cn>



Human Upgrading Company

